

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和8年4月1日

所在地 山梨県笛吹市石和町河内
1046-14
企業名 株式会社 イオ
代表者 代表取締役 窪田 カ

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

経営理念の「社員がその一生を賭しても、悔いのない会社である事」を実現する方法として、価値のある企業を目指すため、SDGs の方針に賛同し、各目標を達成することで、社会への協賛と、会社価値を上げることを方針としています。

| 3 側面 (主な分野に☑) | SDGs 達成に向けた重点的な取組 | 2030 年に向けた指標 | 重点的な取組及び 指標の進捗状況 | |
|-------------------|---|--|---|--------------|
| | | | 登録年月日：令和5年4月1日 | |
| ☑環境 □社会 □経済 | 紙、プラスチック、ペットボトルを分別し、リサイクルできるものはリサイクルへまわす。また、マイボトルを使用して、缶やペットボトルの利用を減らしています。 | ゴミの量を半分に削減する。 現状値：1.44 t/年 ⇒2030年：0.72 t/年 | ゴミの分別、リサイクル、マイボトル使用の取り組みを実施した。 指標の現状値：1.01 t/年 | (進捗率) 40% |
| □環境 □社会 ☑経済 | 無駄な会議や仕事を減らし、ワークライフバランスを考えて上手に働く。 | 毎月の残業を半分以下に。 1名あたり平均 現状値：6.4 h/月 ⇒2030年：3.2 h/月 | 作業効率化への指導、取り組みを実施した。 指標の現状値：4.8 h/月 | (進捗率) 50% |
| □環境 ☑社会 □経済 | 途上国の子どもたちの、教育実態を社内で共有し、寄与できるシステム構築を出来るように、社員の技術習得や資格取得を推進する。 | システム構築 | 研修費、資格受験料の会社負担を実施。 山梨産業技術短期大学にて生徒への iOS アプリ開発の講義を実施。 | (進捗率) 60% |

2030年の目指す姿

会社や社会は自分たちだけではなく、多くの人に関係し、全ての人が平等に生きている世界であることを意識し、自己の意識改革をすることで、会社の価値を上げていく事。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。